

かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】

◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども

【重点目標】

・・・・・・・・進んで 取り組もう・・・・・・・・



“がんばろう
心を合わせて
進むんだ！”



これは、1週間後に控えた「平成26年度 学習発表会」のスローガンです。児童会が中心となってスローガンを募集し、3年の荒木田麗未さんの作品が選ばれました。このスローガンのもと、3校児童が一緒になって心一つに最後の追い込みに熱が入る毎日です。

今年も、各学年の発達段階に応じて、趣向を凝らした内容がいっぱいです。歌、合奏、合唱、劇、地域に伝わる伝統芸能などなど……。各教科や総合的な学習の時間で学習した内容を、学習発表会向けにアレンジしたり、新しく取り組んだり、各学年の熱い思いがひしひしと伝わるプログラム内容です。

さて、学校では、学習発表会に向けて、次の3つの大きなねらいのもとに学習を進めております。



【階段の踊り場に掲げられたスローガン】

- 1 発表、表現の場を通して、自主性・責任感を高め、表現力・鑑賞力・想像力を伸ばすことにより、豊かな人間性を育成する。
- 2 発表までの過程において、協力し合ってよりよい人間関係と学校生活を築こうとする実践的態度を育成する。
- 3 学習の成果を発表することにより、家庭・地域の方々の学校への関心と理解を深め、一層の信頼を得る。

「相手に伝える」とはどのようなことなのか。また、なぜ、伝えなくてはならないのか。そのためには、どのように表現すれば良いのか。ステージに立ち、人前で声を出すことは、なかなか勇気のいることですが、それを乗り越えたときには大きな自信にきつとつながります。失敗を恐れず、自信をもって堂々と発表できるよう、ご家族の温かい励ましの言葉かけをぜひお願いいたします。

今まで、多くの方々や団体から心温まる支援をいただきながら成長してきた子どもたちですが、今度は、子どもたち自らが元気を与える立場にたち、感謝の気持ちをこめた心温まる「学習発表会」を作り上げていくことを切に願っております。どうぞ、ご家族そろってお越しください。お待ちしております。

news!

花いっぱいコンクール

「県教育長賞」受賞!

news!

『第47回花いっぱいコンクール』の本審査が行われ、団体の部において、最高賞の知事賞に次ぐ「県教育長賞」をいただきました。昨年度は、「県森林・林業・緑化協会賞」でしたが、さらに一段上の賞をいただくことができうれしい限りです。

担当の小元教諭の指導のもと、児童会の「美化園芸委員会」の児童が中心となり、春先から土作りや花の苗植え、花壇やプランターの手入れ、全員による一人一鉢運動など、地道に一生懸命取り組んできたことが認められた結果です。12月4日に表彰式が行われますが、受賞後、子どもたちに披露したいと思います。



おめでとう!

「充実の秋」。8月以降の子どもたちの校内・校外での頑張りや活躍を紹介します。

- 小学校理科作品展相馬地区会展 佳作
5年 伊藤 彩花 「きれいな水の実験」
- 青少年読書感想文コンクール 特選 (相馬地区代表 県へ出品)
3年 吉田 琉冬 「どうして月をあらうのかな」
- 県児童作文コンクール相馬地区審査会 特選 (相馬地区代表 県へ出品)
5年 山崎 紗知 「これからの食料生産について」
- 10月19日 第8回南相馬市総合体育大会 (剣道競技)
小学生4年生以下男子の部 優勝 4年 相馬 陽輝
- 10月26日 第35回三浦弥平杯伊達市梁川ロードレース大会
第21部小学6年男子2km 第6位 6年 只野 晃章
- 11月 2日 県小学生バレーボール選手権大会相双地区予選 (女子) 優勝
南相馬女子バレースポーツ少年団 6年 太田 明里
- 11月 3日 第26回あだたら健康マラソン大会 (大玉村)
2km小学生女子2年の部 第4位 2年 木幡菜乃花
2km小学生男子6年の部 第9位 6年 只野 晃章



一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校

